

# シリーズ現代の作家 草間彌生

2020年度常設展示第4期

Contemporary Artist Series: KUSAMA Yayoi

2021年1月5日(火)―4月11日(日)

世界的な現代アーティストとしてますます評価が高まる草間彌生(1929年生まれ)。幼少時から強迫神経症に悩まされ水玉や網目模様の幻覚が見えた草間は、自らを癒す行為としてこの模様を描きはじめ、次第に芸術家を志していきます。1957年には家族の反対を振り切って単身アメリカに渡り、翌年からは念願のニューヨークで活動します。「無限の網」をテーマにしたペインティングや、布製の突起物で家具などを覆う「ソフト・スカルプチュア」の創始者として高い評価を受け、1960年代のインスタレーションやパフォーマンスの先駆的な活動によって一躍、時の人となりました。心身の不調から1973年に帰国。1977年から今日まで精神病院に入院しながらアトリエに通い制作をする生活を送っています。

欧米と日本での評価のギャップに悩んだ1970年代後半は、小説やコラージュなど新たな表現に取り組む時期でした。版画との出会いもその流れにあるといえるでしょう。1979年から版画を作り始めた草間は、刷り師の石田了一や岡部徳三とのコラボレーションでスクリーンプリントに取り組みます。1984年からは刷り師の木村希八とともに銅版画やリトグラフも手がけていきました。

草間が一貫して追求してきたテーマは「愛」「反復」「増殖」など。同じイメージを複数制作できる版画は、作品を無数に増殖させて、あまねく愛を伝えることができるメディアです。また草間は工業的に量産されるマルチプル作品も多数手がけています。版画やマルチプルなどの複数作品やグッズを通して身近に草間のモチーフを楽しめることは、今日の草間人気につながっているでしょう。

本展では2015年度に木村希八氏のご遺族からご寄贈いただいたコレクションを中心に、版画約40点を紹介。さらにカラフルなマルチプル3点を展示し、草間ワールドをご堪能いただきます。

## ◇出品リスト

草間彌生 KUSAMA Yayoi					
No.	作品名	作品名(和訳・英訳)	制作年	技法	サイズ(mm)
1	金魚鉢	Goldfish Bowl	1984	スクリーンプリント	455×530
2,3	靴	Shoes	1984	リトグラフ	312×407
4~7	南瓜	Pumpkin	1984	リトグラフ	312×407
8~10	帽子	Hat	1984	リトグラフ	312×407
11~13	Infinity Nets	無限の網	1953-1984	リトグラフ	11,12 : 311×405 13 : 405×311
14~20	Infinity Nets	無限の網	1953-1984	エッチング	14,15 : 270×450 16,18,20 : 300×200 17,19 : 225×185
21,22	Infinity	無限	1953-1984	エッチング	198×363
23,24	Accumulation	集積	1953-1984	エッチング	275×450
25	静物	Still Life	1984	エッチング	275×445
26	Flowers	花	1985	エッチング	420×275
27	無題	Untitled	1985	エッチング	275×420

草間彌生 KUSAMA Yayoi					
No.	作品名	作品名(和訳・英訳)	制作年	技法	サイズ(mm)
28	草	Grass	1985	エッチング	210×277
29	花芯	Pistils and Stamens	1994	エッチング	416×300
30	芽	Bud	1995	エッチング	342×220
31	芽生え	Sprout	1995	エッチング	220×145
32	開花	Bloom	1995	エッチング	345×220
33	春	Spring	1995	エッチング	218×343
34	蝶	Butterflies	1995	エッチング	220×293
35	河波	River Wave	1993	エッチング	275×220
36	波	Waves	1994	エッチング	417×295
37	街	City	1993	エッチング	273×218
38	町	Town	1995	エッチング	220×145
39	自画像	Self-portrait	1995	エッチング	293×220
40	記念撮影	Commemorative Photograph	1995	エッチング	295×220
41	自画像	Self-portrait	1995	エッチング	220×148
『Art Edition Yayoi Kusama』					
42	宇宙へ行くときの ハンドバック	Hand Bag for Space Travel	2009	マルチプル	携帯電話 112×60×23 ひも 105×0.9×0.3
43	私の犬のリンリン	My Doggie Ring-Ring	2009	マルチプル	携帯電話 108×50×20 オブジェ 200×95×270
44	ドッツ・オブセッション、 水玉で幸福いっぱい	Dots Obsession, Full Happiness with Dots	2009	マルチプル	携帯電話 109×51×30 オブジェ 145×142×150

作品はすべて当館所蔵 \*2,3,8~13,23~41は木村希八コレクション

## ◇浮世絵展示

### 1期(1/5-2/10)

三代歌川豊国	見立三十六歌撰之内 凡河内躬恒 舎人さくら丸	嘉永5年(1852)	大判錦絵
月岡芳年	古今比売鑑 薄雲	明治8-9年(1875-76)	大判錦絵
豊原国周	見立昼夜廿四時之内 午前八時	明治23年(1890)	大判錦絵

### 2期(2/11-3/11)

歌川広重	富士三十六景 東都御茶の水	安政5年(1858)	大判錦絵
三代歌川豊国	江戸名所百人美女 薬げんぼり	安政5年(1858)	大判錦絵
月岡芳年	風俗三十二相 むまさう 嘉永年間 女郎之風俗	明治21年(1888)	大判錦絵

### 3期(3/12-4/11)

二代歌川国貞	八犬伝犬之草紙の内 尼妙椿	嘉永5年(1852)	大判錦絵
月岡芳年	月百姿 名月や来て見よかしのひたい際 深見自休	明治20年(1887)	大判錦絵
豊原国周	見立昼夜廿四時之内 午後七時	明治23年(1890)	大判錦絵

2021年1月5日 発行:町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 <http://hanga-museum.jp/>